

# ライトパワー650DX

## 目次

- 1. 安全上の注意
- 2. 各部名称
- 3. 各操作方法
- 4. 充電・バッテリー残量
- 5. 日ごろの管理と安全
- 6. 故障かなと思ったら
- 7. 仕様
- 8. 梱包内容

## <注意>

本製品は医療機器認定製品ではありません。ご使用前にこの説明書をよくお読みください。説明書の使用写真は実際の製品と異なることがあります。品質向上のため予告なしに仕様変更されることがあります。

## 品質保証書

商品名	ライトパワー650
シリアル番号	
お名前	
ご住所	
電話番号	
購入日	
お買い上げ店名 住所 電話番号	必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

ライトパワー650 は厳重な検査を経て出荷しておりますが、通常のご使用において万一不具合が生じた場合、保証規定によりお買い上げ1年間は無償修理致します。

\*本製品の保証は日本国内で使用の場合に限ります。  
This warranty is valid only in Japan.

## 製品保証について

レーザー照射を目的とした本体部については1年間保証です。ベルトなどの消耗品は保証対象外です。防水ではありませんので、湿度の高い場所や水のかかる場所でのご使用はできません。不良品交換、修理の際はお買い上げ店の署名・捺印、購入日、シリアル番号の入った保証書原本がなければ対応できませんので、保証書は大切に保管してください。

## 保証規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- レーザー照射機能の本体部が保証対象になります。時計機能、その他オプション機能は保証対象外です。
- 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、製品に本書を添えてお買い上げの販売店に依頼してください。
- 無償修理期間内でも次の場合は有償修理になります。
  - イ) 使用上の誤り、お客様の不注意による破損及び不当な修理や改造による故障・損傷。
  - ロ) お買い上げ後の落下、衝撃等による事故及び損傷。
  - ハ) 火災・地震・水害・落雷、その他天災地変による故障及び損傷。
- 二) 本保証書に販売店による記載がない場合、或は字句を書き換えられた場合。
5. 本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
6. この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。無償修理期間経過後の修理等については有償でお受けさせていただきます。
7. 保証書に記載された個人情報、対象製品の保守サービス・安全点検を実施する目的以外には使用いたしません。
- \*レーザー照射を主な目的に作られているデバイスです、時計機能、ストップウォッチ等のオプション機能やバンドなどの消耗品は保証外とさせていただきますのでご了承ください。

## 1. 安全上の注意

### 重大注意事項

- **レーザー光をのぞかないでください。**
- **レーザー光を人に向けしないでください。**
- **子供に使わせしないでください。**

この製品には波長 650nm のレーザー光が使われております。レーザー光を直接目で見ないでください。如何なる光学機を使って見ること、他人や動物に向けることは絶対避けてください、網膜にダメージを与えることがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。

安全かつ有効にお使いいただけるよう、お使いになる前にこの説明書をよくお読みになり製品の機能と禁忌事項をしっかりとご確認ください。また、使用中具合が悪くなった場合すぐに使用を中止し、医師の診断を受けてください。通院や薬を服用されている方はかかり付けの医師に使用前にご相談ください。機器本体に異常が見られた場合はすぐに使用を中止し販売店にお問い合わせください。

	<b>危険</b> 人が死亡または重症を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
	<b>警告</b> 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容
	<b>注意</b> 人が障害を負う危険性、および物的損害の発生等が想定される内容

### 図記号の例

	○は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な注意事項は○の近くに文章や絵で表示します。左図の場合は“分解禁止”を表します。
	この記号は強制（必ず守ること）を示します。具体的な強制内容は、近くに文章や絵で示します。左の図は“特定しない一般的な使用者の行為”を表します。

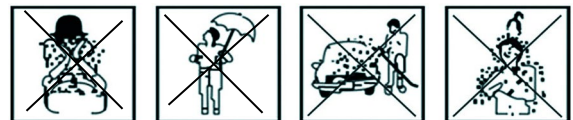
	<b>危険</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 下記のような医療用電子機器をお使いの方は使用しないでください。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペースメーカー等の体内埋込型医療用電子機器</li> <li>・人工心臓等の生命維持用医療電子機器</li> <li>・心電計等の装着型の医療用電子機器</li> </ul> </li> <li>● 入浴中や浴室などの湿度の高いところでの使用はおやめください。強い電気ショックを受ける場合があります。</li> </ul>

	<b>警告</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レーザー光を絶対に直接眼で見ないでください。また、いかなる光学機器やその他媒体を介しても見ないでください。他人や動物に光を向けないでください。</li> <li>● お子様、ペットが届くところに保管しないでください。</li> <li>● 以下の方の使用は禁止されております。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦、悪性腫瘍のある方、出血しやすい方、子供や自分で意思表示ができない方、飲酒中の方。また心臓疾患がある方、急性疾患、有熱性疾患、感染性疾患、感覚・知覚に障害がある方、疲労の激しい方、光の作用に弱い方。また医師の治療を受けている方、通院中、薬を服用している方。その他体調のすぐれない方は医師にご相談の上ご使用ください。</li> <li>● 金属アレルギー、ゴムアレルギーの方は使わないでください。</li> <li>● 光に敏感な方は短い時間、弱いレベルからご使用ください。</li> <li>● 充電中は使わないでください。</li> <li>● 充電が終わったら速やかに、アダプターをコンセントからははずし、充電口カバーをしっかりと閉めてください。水やほこりが入ると電気回路ショート、火災の原因になります。</li> <li>● アダプター、コードに傷みがある場合、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。コードを結んだり、傷つけたり、引っ張ったりしないでください。火災、感電、ショート、やけどの恐れがあります。</li> <li>● 決められた身体の部位に装着してご使用ください。それ以外の部位には使用しないでください。装着した状態で ON/OFF スイッチを操作してください。</li> <li>● 他人に使用しないでください。</li> <li>● ご使用にならない時は、かならず照射ボタンを OFF にしてください。</li> <li>● 水の中に入り、湿度の高い場所での使用や、濡れた手で触らないでください。防水仕様ではありません。事故、故障の原因になります。</li> <li>● 自分で修理、分解、改造をしないでください。故障、事故の原因になります。</li> <li>● ぬれた手で充電や、製品、USB ケーブル、アダプターを扱わないでください。電気ショックが起こることがあります。</li> </ul> </li> </ul>

## 注意

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れは乾いた布で拭いてください。水・湯・シンナー・アルコール・ベンジンなどの溶剤、薬品類を使用しないでください。</li> <li>● 製品に異常を感じたら使用を中止しお買い上げ店にご連絡ください。</li> <li>● 必ず付属の充電器をお使いください。</li> <li>● 完全に充電しましたら、丁寧にアダプターを外して下さい。充電中状態で放置しないでください。</li> <li>● しばらくお使いにならない場合、バッテリーの交換を含めた保守・点検を販売店にご依頼ください（有償）。</li> </ul>
--	---

防水仕様ではありません。（下図のような環境で使用しないでください。）



充電口の蓋を確実に閉めてください。充電口から水が入りますと故障、事故の原因になります。

### \*大切なお知らせ

**充電カバーはしっかりと締めてください。水やほこりが入りますと、重大な事故につながります。誤って水が入った可能性がある場合、風呂などに一瞬でも浸かったと思われる場合、画面に水滴がついている場合は、使用・充電はすぐにやめて、点検・修理を必ずご依頼ください（有償）。そのまま使い続けると大変危険です。**

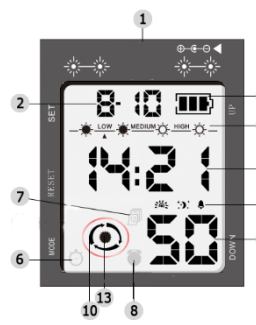
## 2. 各部名称



- 充電ソケット・カバー
- UP キー：照射時間変更ワンタッチキー、数字変更
- DOWN キー：レーザー照射 ON/OFF キー、数字変更
- SET キー：機能・設定変更指示キー、リセットキー
- MODE キー：オプション選択・確定キー
- バンド
- レーザー出力窓

## ●パネル表示

- フレーム
- 月/日
- バッテリー残量
- 時/分
- ストップウォッチモードアイコン
- 通常時刻モードアイコン
- アラームモードアイコン
- レーザー照射残り時間/現在時刻秒表示
- 作動確認アイコン
- 照射強度
- ベルマーク：アラーム
- レーザー照射中確認表示



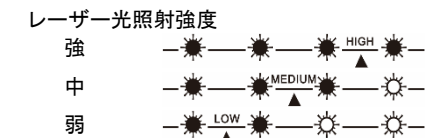
## ●初期化

工場出荷状態に戻したい場合はリセットキー"5"を先が少しとがったもので押してください。

暦、時間調整範囲数字

年	月	日	時	分
00-99	1-12	1-31	00-23	00-59

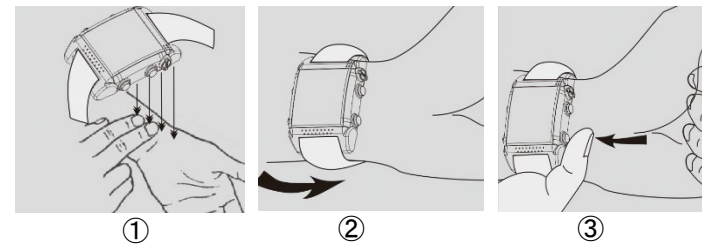
照射時間ワンタッチ設定			
16分	24分	32分	40分



## 3. 各操作方法

### ●本機の正しい装着方法

①左手首の親指側に照射窓口（4つの照射窓開口）がくるように本体を装着します。（脈が触れる部位の上、橈骨動脈上）



②レーザー光による網膜のダメージ防ため、手首に本体をしっかり巻いてバンドで固定してから ③照射を始めてください。また照射が終了したのを確かめてから時計型本体を外してください。必ず手首に装着した状態で照射 ON/OFF 操作をしてください。ON/OFF 時バイブレーションが作動します。ここに規定した以外の手順による操作は危険なレーザー放射の露光に結びつくことがあります。

●**上手な使用方法**：ご使用前にはしっかりと水分補給をしてください。一日に2回の使用、1回につき40分程度をめやすに5~7日間使用されましたら、**2~3日間使用をお休み**ください。ご使用初めは短い時間と弱レベルの照射強度でお使いになることをお勧めいたします。

### ●ワンタッチレーザー照射

レーザー照射 ON/OFF ボタンを長押ししていただきますと、バイブレーションでお知らせし照射 ON/OFF します。（初期設定は照射時間40分、照射強度MEDIUM（中レベル）で設定されています）。時計の裏の照射窓からレーザー光がでます。照射中かどうかは照射中状態表示でご確認いただけます。最大自動40分で自動オフします、終了時はバイブレーションでお知らせします。照射時間の変更はレーザー照射中に照射時間変更ワンタッチキー（短押し）を押していただきますと16、24、32、40分と変わります。SET キー（短押し）で照射の強さが3段階に変わります（LOW, MEDIUM, HIGH）

### ●暦・時刻の合わせ方

通常時刻モードで SET キーを長押ししていただきますと、まず分表示が点滅します、SET キーボタンを短く押しいただく毎に、分、時、日、月、年と表示が変わりますので（設定始めのみ長押し、その後の表示切替えは短押し）、それぞれ点滅状態で UP または DOWN のキーで数字を調整してください。（DOWN キーを長く押しすぎますとレーザーが照射 ON/OFF されますので、短く押しください）。設定がよければ MODE キーを短押ししてください、暦の設定は終了します。この操作はレーザー出力時にはできません。10秒以上なにも操作しなければ自動的に通常の時刻モードにもどります。

### ●アラームの設定

1. 通常時間モードで MODE キーを2回おせばアラームモード に切り



替わります。

- アラームモードになったら（2グループ設定可能）
  - UP または DOWN キーでそれぞれの設定状況を確認してください
  - SET キーを2秒間おしいただきますと、アラーム設定モードにバイブレーションとともに切り替わります。該当するグループが点灯します。



- アラーム設定モードになったら
  - SET キーを押してグループを選択、アラーム ON/OFF を選択、時、分を選択してください。
  - UP キーでそれぞれの数値をあげることができます。押し続けると早く数字を進ませることができます。
  - DOWN キーでそれぞれの数値を下げるができます。
  - MODE キーを押して確定してください。アラームモードが終了し、通常時刻設定モードに戻ります。
- 2つのアラームを設定することができます。そのグループで OFF 表示が出ている時にはアラームは設定されていません。ON の表示がでているときには、そのグループは設定がされていることを表します。バイブレーションアラームは初めに鳴ってから、さらに5分後、10分後の2回鳴ります。どのキーを押していただいてもアラームは止まります。

#### ●ストップウォッチ

- 通常時刻モードで MODE キーを2回押してください。ストップウォッチモードに切り替わります。
  - UP キー1回
  - 現在の時間
- ストップウォッチモードになったら
  - UP キーを押して作動させてください。もう一度 UP キーを押すと一時停止します、さらにもう一度押すと再開します。
  - DOWN キーを押すとリセットできます。
  - ストップウォッチモードで MODE キーを押すと他のモードに切り替わりますが、他のモードに切り替えたまま10秒間にも操作しなければ自動的にストップウォッチモードに切り替わります。
- ストップウォッチが不要になりましたら、DOWN キーでリセットしてから MODE キーで他のモードに切り替えてください。

#### 4. 充電・バッテリー残量

バッテリー残量が十分でないときはバッテリー保護状態に入り、いかなる操作もできない、照射が途中でシャットダウンするという状態になります。バッテリー残量表示を確認し、バッテリー残量が少なくなっている場合は充電してください。

##### 充電の手順

充電カバーを開け、本体の充電ソケットに USB コードのプラグを差し込んでください、専用充電器をコンセントに差し込んで充電を開始してください。USB をコンピューターUSB 差込口に直接差し込んでいただいても充電できます。



- 充電ソケット
- USB プラグ
- 充電器
- コンセント
- コンピューター

充電が始まりますと、バッテリーの残量表示が動きます。動かなくなりましたら、充電は完了です。充電が終わりましたら、充電器具一式をはずし、充電カバーをしっかりと閉めてください。満充電後は電気につないだ充電状態のまま放置しないでください。

\* 充電しながらいかなる操作もしないでください。故障、感電事故、火災の原因になります。

\* 充電カバーがしっかりと締まっていなくて水が入り故障の原因になります。

また、バッテリーは消耗品です。バッテリーは使用するにつれて機能が消耗し、蓄電容量が減ってきます。

（充電をする目安は容量残表示目盛りが一つになってから行うことをお勧めします。頻繁に充電する、満充電状態で充電し続けるなどバッテリーに負荷をかけますと、バッテリーの蓄電容量機能が早く消耗しバッテリー寿命が短くなり、さらに故障につながります。また、長い間ご使用にならないとバッテリーが破損しやすくなります。）長期間使用しなかった場合は修理点検を依頼ください（有償）。

#### リチウムポリマー二次電池のご注意。

ライトパワー650 は充電式リチウムポリマー電池を使用しております。充電についてのご注意をお願いいたします。何か異常を感じられた場合は、直ちに充電・使用を中止して販売店にご相談ください。

- 充電は専用の器具をお使いになり3時間以上充電しないでください。（3時間以上表示が動いたまま満充電状態を示さない場合は直ちに充電をやめて、本機を使用しないでください。）急速充電はやめてください。満充電になれば残量表示が止まります。速やかに本体より充電装置を取り外してください。
- 充電は近くに燃えやすいものがない安全な場所で行い、自動車など乗り物の中では行わないでください。
- 陽の当たる場所や温度の高くなる場所での放置、本機の使用はやめてください。
- 充電中はその場を離れず、いつでも充電状況を監視できるようにしてください。充電したまま就寝や外出をしないでください。
- 充電開始後はそばを離れず、ときどきデバイスの温度が異様に高くないか確認してください。温度が高いと感じたときはすぐに充電を中止して、使用しないでください。
- 充電中に異常、異臭などを感じたら直ちに充電を中止し、使用しないでください。
- 充電してもすぐに使えなくなる、充電がうまくできない、3時間経っても充電がいっぱいにならず、バッテリー残量表示が動き続ける、充電時熱く感じるなどの状況がありましたら、充電・使用を中止してバッテリーを含めた点検をご依頼ください。
- 充電カバーはしっかりと締めてください、水やほこりが入ると電気回路ショート、発火の原因になります。

#### 5. 日ごろの管理と安全

- 眼に悪影響を与えますのでレーザーを直接見ないでください。いかなる時も照射窓をご自身や他人にむけないでください。
- 製品の分解、修理、改造は行わないでください
- 装置を湿度の高い場所、温度の高い場所、直接日光のあたる場所では保管しないでください。
- 装置を磁気をつよいところ、電磁波のつよいところには置かないでください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 装置の表面が汚れたら、柔らかい布でやさしく拭いてください。有機溶剤、ガソリン等は使わないでください。
- 装置は丁寧に扱い、落としたり、投げたり、圧力を加えたりしないでください。
- 修理が必要な場合は販売店に連絡を取ってください。ご自身で装置を

分解したり、修理しようとしたりしないで下さい。

11. しばらくお使いにならなかった場合、点検をご依頼ください。（有償）

#### 6. 故障かなとおもったら

まずは、下記を参考にさせていただき解決できない場合はお買い上げ店にご連絡ください。

故障かなとおもったら、まずリセットキーをお試してみてください。工場出荷状態にもどります。

現象	原因と解決方法
レーザーが出ない、または、連続照射設定でレーザーが点滅する。	バッテリーが少なくなっている。バッテリー残量がなくなっていた。⇒充電してください。
表示がおかしい	長期間バッテリー残量が少ない状態だった。⇒充電後、リセットキーを押して初期設定に戻してください。

\*リセットは先の少し尖ったもので押してください。リセットすることによりほとんどの場合解決できます。

#### 7. 仕様

レーザー波長	650nm
レーザークラス	クラス2（JIS C 6082 規格による）
出力の強さ段階	3段階
動作時間範囲	16/24/32/40分で設定可能
表示モード	LCDスクリーン（バックライト付き）
内部電源	リチウムポリマー電池
内部電池電圧	3.7V
使用環境	気温-5℃～40℃ 相対湿度80%以下
生産国	日本

#### 8. 梱包内容

時計型本体部、バンド、USBコード、アダプター、取扱説明書。お手元に届きましたら、すぐに開封して内容品の不足や破損がないか確認いただき、内容品の不足や破損がある場合は1週間以内にお買い上げ店までご連絡ください。

製品機能向上のため、予告なしに製品の変更が行われることがあります。無断で説明書をコピーすることは禁じられています。